

平成29年(2017年)11月号

# いんふおめーしょん information

(「くにたちのとしょかん」通号143号)

くにたち中央図書館

〒186-0003 国立市富士見台2-34

☎042-576-0161

くにたち北市民プラザ図書館

〒186-0001 国立市北3-1-1 9棟

☎042-580-7220

<https://www.library-kunitachi.jp>

いよいよ秋も本番です。読書するのに気持ちの良い気候となりました。ぜひ図書館で、静かな夜に読む本や、気分に合うCDを探してみてください。

中面では、図書館の職員が、10代の人たちに向けて「秋の夜長におすすめの本」を紹介していますので、読書の参考にしてみてください。

少し気が早いようですが、児童室や各分室からはクリスマスを感じさせる催しのお知らせがあります。お気軽にご参加ください。

## 児童室講演会

市制50周年事業

『くにたち』自然が作ったくらし、  
技術が変えた「まち」のすがた

### 第2回

### 新しい町ができる

### 国立大学町開発と富士見台団地

第1回では、長い時間をかけて多摩川が削った地形(ハケ:河岸段丘)と、そこに湧き出る泉、泉の周辺での古代の人々の暮らしにスポットを当てたお話を伺いました。

第2回は、機械技術により町が大きく変化する瞬間にスポットが当たります。鉄道線路敷設と国立駅開設。「やま」と呼ばれていた雑木林を切り開いた「国立大学町開発」。国立町から国立市へ変わることになった、富士見台団地建設。当時の様子が見える写真なども見せていただきます。

日時 11月23日(木・祝)

午前10:30~11:30

※講演会終了後くにたち郷土文化館常設展示の見学可

会場 くにたち郷土文化館 講堂

講師 中村良和さん(くにたち郷土文化館学芸員)

対象 小学3年生以上

定員 30名(親子参加可:大人を含む)

申込み・問合せ 中央図書館 042-576-0161

## ワークショップ

## 大人のぬり絵体験

日時 11月25日(土)午後2:00~4:00

場所 北市民プラザ 第1・第2会議室

講師 鈴蘭さん(絵本作家・画家)

持ち物 ①筆記用具 ②色鉛筆

対象 中学生以上(市内在住の方が優先)

定員 20名(申込先着順)

申込み 10月25日(水)午前10:00から

北市民プラザ図書館へ電話または直接申込み

### 【鈴蘭さんプロフィール】

国立市在住の画家。国立市公民館で活動する美術サークルの講師や、昨年くにたち文化・スポーツ振興財団主催の「一芸塾」の絵画講師などを務めた。国立市内で美術に関わる活動をしている。2017年に、はじめての絵本『ジナ ジナ ジーナ』(SAKURAI ART SYSTEM)を出版した。

## 地域資料展示

### 市報縮刷版でたどる

### 「市章」「国立市の歌」ができるまで

『市制施行を記念して 市章と市歌を募集

ふるってご応募ください』

これは昭和42年2月1日発行の「広報くにたち」に掲載された記事です。しかし、当初予定された発表は延期され、最終的には入選するものがありませんでした。市章は町章を、市歌は「くにたちの歌」がそのまま使われることになったのです。

では、それらはどのように決まったのでしょうか。「市報くにたち縮刷版」には町の時代の広報も収録されています。市章・市歌が決まっていく様子を広報の記事から辿ります。中央図書館3F階段展示スペースにて。

北斗学園七不思議シリーズ3部作『王国は星空の下』『闇の聖杯、光の剣』『アルカディアの魔女』

篠田真由美／著（理研社）

皆さま、学園祭のシーズン到来！学園祭といえば、学園ミステリーはいかが？

鬱蒼とした森に囲まれた90年の歴史を持つ全寮制の北斗学園。主人公は中学2年のアキ、ハル、タモツの3人組。学園の七不思議の謎を追ううち、3人組は深みに嵌まっていく。ゴシック風の建築物、秘密結社、黒魔術、占星術、謎めいた暗号文や、キャラクターに魅了されて、ハラハラドキドキ！3冊読み終わるまで気になって、寝不足必至だよ！

（ピーコ）

『YOKAI NO SHIMA』

日本の祝祭一万物に宿る神々の仮装』シャルル・フレジェ／著（青幻舎）

この写真集を開いてまず感じたのは「カッコイイ！」ってことでした。たくさんの不思議すぎる衣装のポートレート写真は、いったいどの国で撮られたものだろう……と思ったら、なんと日本。（撮影したのはフランス人のようです）

祭りの儀式そのものからは切り離された「異形の装い」の写真は、秋の夜みたいに気持ちを自由にしてくれるような気がします。（Y）

『アリソン』 時雨沢恵一／著（メディアワークス）

- ・大きな大陸が一つだけある世界
- ・大きな河を挟んで2つの国がある
- ・両国は長きにわたって戦争状態
- ・ここに空軍の少女と聡明な学生がいます
- ・二人は戦争を終わらせることができる宝の存在を聞かされます

Q. さて二人はどうするでしょう？  
（ひぐちゃん）

『美女と竹林』 森見登美彦／著（光文社）

秋ですね。YA世代のみんなは、部活にテストに、けっこう忙しい季節だよな。こんなときは、思いっきり笑える本を読んで、心と体をリラックス！

竹林と乙女に異常な情熱を注ぎ込む登美彦氏と、彼を取り巻く人々のへんてこな日々が綴られているよ。爆笑必至！

（あーや）

『社会人大学人見知り学部卒業見込み』 若林正恭／著

（メディアファクトリー）

自分のことを「人見知り」や「暗い」と思っている人に読んで欲しい一冊です。深く共感できるとともに、自分を改めて見つめ直す良い機会になると思います。また、著者がお笑い芸人ということもあって、けっこう笑いながら読めます。（はせけん）

育ちざかり食欲の秋には、『一人ぶんから作れるラクウまごはん』 瀬尾幸子／著（新星出版社）

このラクウまシリーズおすすめです、食べたいものは自分で作って！

そして、10代のしめくりに『忘れられた日本人』 宮本常一／著 岩波書店 聞き書きによる、辺境の住む名もない人の生きざまに胸が熱くなります。（H）

『世界でいちばん貧しくて美しいオーケストラ』 トリシア・タンストール／著 原賀真紀子／訳（東洋経済新報社）

1975年にベネズエラで生まれた教育プログラム、エル・システム。スラムの子どもたちに合奏や合唱を学ぶ場を提供し、貧困と暴力、犯罪から救い出す社会変革を展開してきた。一流の音楽家を輩出していることに世界が注目する。日本でも2012年に始まった。人間の素晴らしさを知ることができる1冊！（みーな）

『ジャパン・トリップ』 岩城丸／著（角川書店）

オーストラリアから日本へのホームステイに参加した子ども達はそれぞれの希望や期待とともに大阪にやってきました。短い滞在期間で子ども達は何かを経験し感じるのでしょうか？

ホームステイに興味がある人、まったく考えたことのない人にもおすすめです。（ちえしゃ）

『流』 東山彰良／著（講談社）

153回直木賞受賞作品。台湾を舞台にした青春ストーリーは高校生にお勧め。

日本人にとって地理的にはとても近い台湾だが、歴史的にも大きく関わりを持っている。しかし学校で習った記憶がない。歴史の複雑さを頭で理解しても、リアリティがまったく無かった。

この小説を読んだ後には、そのイメージに色や匂いがあった。教科書では無理なことが、「小説」だと出来るんだなあ、と思われました。（U）

一般：今月の本棚（中央館1F）

## 「謎」

この世は謎に満ち溢れています。それらに科学的オカルト的心理的などの解決法が存在しようとも、きっと無くなることはないでしょう。

解決に至るには大変なこともあります。ですが、謎を解明していくのって楽しいですよね？

おすすめ本

・『謎の独立国家ソマリランド』

高野秀行／著 本の雑誌社

・『円周率の謎を追う』

鳴海風／作 くもん出版

・『謎解き錯視傑作135選』

ジャンニ・A・サルコーネ／著 創元社



## 「魅本帖」YAすたっふジャック！！

中央図書館1Fエレベーター横にある「魅本帖（みほんちょう）」をご存知ですか？「魅本帖」は、利用者の皆様から募ったおすすめ本の紹介文を掲載しているコーナーです。

この「魅本帖」を……中高生ボランティア「YAすたっふ」が華麗にジャックいたします！YAすたっふがおすすめする本でコーナーを埋め尽くす予定です。ぜひチェックしてくださいね！



## 大人のためのお話会

～昔話の語りをきいてみませんか？～

くにたち図書館で行なっているお話会（昔話や物語等の語りを聞かせるストーリーテリング）を、大人の方向けに行います。ぜひご来場ください。

### 〈第三回〉

日時 11月6日（月）

午後2：30～（2：00開場）

場所 中央図書館2F

内容 「赤鬼エティン」「太郎コオロギ」ほか

お話 くにたちお話の会

### 〈第四回〉

日時 12月4日（月）

午後2：30～（2：00開場）

場所 北市民プラザ図書館

内容 「ハバヤガーの白い鳥」「こびととくつや」ほか

お話：くにたちお話の会 図書館職員

参加は無料、申込みは不要です。途中入場はできませんので、時間までにお越しください。

問合せ 中央図書館 042-576-0161

児童：今月の本棚（中央館2F階段踊り場）



11月といえば……？ 酉の市をはじめとする、お祭りがあったり、鳥たちが越冬する時期ですね。そこで、色々な「とり」にまつわる本を集めてみました。

『あわてんぼうのニワトリねえさん』 佼成出版社（E/3）

十二支の動物が主人公の昔話絵本シリーズの一冊。ニワトリのコッコねえさんが赤ちゃんを産む、明るく楽しいお話。沖縄県竹富島に伝わる昔話です。



『くちばし どれが一番りっぱ？』 福音館書店（E/4）

色々な鳥たちがくちばしを比べあい、どのくちばしが一番立派か話している……？ 1924年出版の絵本が原作ですが、ストーリーと絵は、現在でも楽しめる作品。

## \* 図書館 冬のお楽しみ会 \*

※参加無料です

**中央**

### 冬のお楽しみ人形劇「あかずきん」ほか

人形劇や手遊びなど、楽しい催しがいっぱいです。

お父さんお母さんも一緒に参加ください。

日時 12月9日(土) 午前10:30~11:30(予定)

場所 中央図書館 2階集会室

内容 人形劇「あかずきん」ほか、お話やえほん手遊びなど。

お子さんとお楽しみください。

出演 長井裕子さんといちごの会

申込み 不要

問合せ 中央図書館 042-576-0161



**南・谷保東**

### 大人のための冬の工作 『クリスマスリースを作る』

くにたちの自然素材をふんだんに使った、クリスマスリースを作ります。リースは日持ちも良いので、クリスマスから新年にかけて、家を素敵に彩ってくれます。自分の好みに応じて自由にデザインすることができますので、是非お気軽にご参加ください。

日時 ①11月24日(金) 午後2:30~4:00

②11月29日(水) 午後2:30~4:00

(完成した方から解散)

会場 ①谷保東分室 谷保東集会所 2階和室

②南市民プラザ分室

持ち物 直径20cm程度のリースの台(市販品 一人1個)

※参加者お一人につき材料1つ分のご用意です。余った材料はお持ち帰りいただけます。

講師 神成 カネさん

定員 各20名(申込先着順)

対象 大人の方(小学生以下の児童は保護者同伴)

申込み

① 11月8日(水) 午後2:00より、谷保東分室へ電話または直接申込み

② 11月6日(月) 午後2:00より、南市民プラザ分室へ電話または直接申込み

問合せ ①谷保東分室 042-580-7214

②南市民プラザ分室 042-580-7216



**北****クリスマス人形劇**

日時 12月15日(日)

午後3:00~3:30

場所 北市民プラザ 多目的ホール

※北市民プラザ図書館と同じ建物です。

内容 人形劇「ぐりとぐらのおきゃくさま」ほか

出演 しおりの会

申込み 不要

問合せ 北市民プラザ図書館

電話 042-580-7220 ※火曜日休館

**東****冬の工作とお楽しみ会**

①工作「フェルトで作る“プチX'mas Tree”」

日時 12月8日(金) 午後2:30~

定員 40名(申込先着順)

申込み 11月24日(金) 午前10:00より、  
東分室へ直接または電話申込み

②お楽しみ会

日時 12月8日(金) 午後午後3:30~

内容 パネルシアター「ブレーメンの音楽隊」ほか

出演 きゃんどる

申込み 不要

問合せ 東分室 042-580-7219

\*①工作終了後に②お楽しみ会を行ないます。

ぜひあわせてご参加ください!

**青柳****赤ちゃんとおママのお楽しみ会**

日時 12月6日(水)

午後3:30~4:00

場所 青柳分室(青柳福祉センター1階和室)

内容 パネルシアター「たのしいおもちゃばこ」ほか

紙芝居「わんわんわん」ほか

大型絵本「ぴょーん」、手遊びなど

申込み 不要

問合せ 青柳分室 042-540-7367

**下谷保****牛乳パックで電車を作ろう**

日時 12月8日(金) 午後2:30~4:30

対象 3歳~ ※小学生未満は保護者同伴

定員 15組

講師 金五穂子さん

申込み 要予約

11月24日(金) 午後2:00より、

下谷保分室へ電話または直接申込み

問合せ 下谷保分室 042-580-7215

